

短期合格のための思考方法, 学習方法

第1章 短期合格の意義

短期合格は可能なのか

受験界の常識にとらわれないこと

常識にとらわれるなら資格を目指すな

第2章 試験合格に必要な思考回路

1. 出発点－試験には確実に合格したい
2. 合格の条件－試験で8割以上の得点をする
3. 得点の条件－問われる事項についての知識を準備すること

第3章 短期合格の条件

1. 司法書士を知るとともに司法書士試験を知る
2. 過去問学習の重要性を認識する
3. 嵐のように練習する（最も合格しやすい方法）
4. バランスのとれた受験準備をする

第4章 受験準備に必要な道具及び使用方法

1. 基本書等のテキスト類について

2. 六法, 過去問集等について

3. 具体的な学習方法, 勉強時間など

第5章 試験の向う側を見る

1. 自分にとっての試験の意味を考える

短期挫折、練習意欲不継続の原因は何か

2. 資格取得によって人生の選択肢を増やす

合格後の資格の利用法などを考えておく